

2014年9月29日

## 屋外でも使用可能な低反射ガラス「クリアサイト™」を販売開始

**AGC** 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、コーティングの耐候性、耐薬品性を高めた屋外でも使用可能な低反射ガラス「クリアサイト™」を、10月2日より販売開始します。

低反射ガラスとは、ガラスの両面に特殊なコーティングを施すことで光の反射率を抑え、映り込みを低減するガラスです。あたかもそこにガラスが存在しないように見えるため、美術館の展示ケース用ガラスや店頭ショーケースなど、ガラス越しに絵画や商品を見る用途としてのニーズが高まっています。

一方、当社がこれまで輸入販売を行っていた建材用低反射ガラスは、コーティングの耐久性の問題で、ショーウィンドウなど屋外での使用に向かないことが課題でした。

そこで、これまで培ったコーティングの膜設計技術を活かして耐候性、耐薬品性の高いコーティングを独自に開発し、鹿島工場ですべての工程を一貫生産することとしました。

コーティングの耐久性を高めたことにより、屋外使用が可能となるだけでなく、複層ガラスや合わせガラスとして加工することができ、様々な用途で視認性の向上を実現します。また、自社生産することでサイズ、厚み、納期についてフレキシブルな対応が可能となります。



低反射ガラス「クリアサイト」 通常のフロートガラス

AGCは、今後も新たな価値を提供するガラス製品の開発、販売を通じて、快適な生活・空間の創出に貢献していきます。

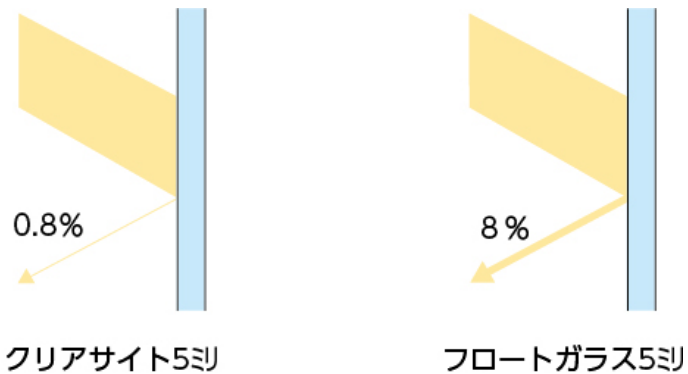
以上

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC** 旭硝子(株)広報・IR室長 小林 純一  
 (担当：高橋 TEL：03-3218-5603、E-mail：[info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com))

◎商品に関するお問い合わせ先：ガラスカンパニー カスタマーセンター  
 (ナビダイヤルTEL 0570-001-555)

## <ご参考>

### 光の反射率の違い



### 「クリアサイト™」の製品仕様

可視光線反射率	0.8%	
厚み	3、5、8、10ミリ	
サイズ	最大3,600ミリ×2,400ミリ	
後加工	複層	可 (12月発売予定)
	合わせ	可 (3+3、5+5)
	強化	不可
	曲げ	不可